

週刊 SSH フォーラム参加（7月15日）

『ノーベル賞受賞者を囲むフォーラム～次世代へのメッセージ』

本校 SSH の 1 年生と 2 年生が十数人ノーベル賞フォーラムに参加してきました。

東京都文京区の 東京大学安田講堂にて「ニュートリノが解き明かす宇宙」をテーマに開かれました。1973年にノーベル物理学賞を受賞した江崎玲於奈 茨城県科学技術振興財団理事長がビデオで、「何があっても学ぶことは大切に」と力強い特別メッセージを寄せてくれました。2015年にノーベル物理学賞を受賞した梶田隆章 東京大学卓越教授と、石原安野 千葉大学教授が講演と討論を行いました。



梶田先生からはニュートリノの説明やカミオカンデでの実験の話丁寧にしていただきました。石原先生からは、南極でのニュートリノの観測のお話を頂き、いかにニュートリノの観測が難しいのかも生徒たちに伝わるようにお話されました。それぞれの経験を踏まえて研究姿勢や生き方、社会貢献などのメッセージを高校生に向けてして頂きました。

質疑応答では本校生徒が直接講演者に「研究をする上で、気をつけていることや、大切にしている考え、価値観を教えてください」と質問しました。研究は自分がやりたい研究をしてほしい、もしやりたいことが周りに難しいと言われてもとにかくやってみることが大切だと教えてくださいました SSH での研究活動に役立ててほしいと思います。



本校生徒が直接講演者に
質問する様子

「読売新聞社提供」